

問1 インドの北部から東部にかけて流れる河川について、ヒマラヤ山脈からの豊かな水によって広大なヒンドウスタン平原を形成し、最終的にベンガル湾へと注ぐ大河の名称として正しいものを選びなさい。（2025年 岐阜公立入試 類似）

1. ガンジス川 2. インダス川 3. ブラマプトラ川 4. ナイル川

問2 南アジアに位置するある国は、2020年時点の国内総生産（GDP）が約2兆6647億ドルに達し、世界的な経済大国としての地位を確立しています。1980年代から2020年にかけて急速な経済成長を遂げた一方で、1人あたりの国内総生産は約1931ドルという水準にあります。この統計に該当する国として正しいものはどれですか。（2024年 富山公立入試 類似）

1. インド 2. ブラジル 3. コートジボワール 4. サウジアラビア

問3 中国が深圳などの沿海部に経済特区を設けた主な目的と、その仕組みとして正しい説明はどれですか。（2016年 岐阜公立入試 類似）

1. 外国の資本や技術を導入するため、税制などの面で優遇措置を設けた
2. 内陸部の貧富の格差を解消するため、内陸の農村部を工業化の拠点とした
3. 外国の干渉を防ぐため、特定の都市に限定して外国企業との取引を禁止した
4. 伝統的な農業を守るため、特定の地域のみ工業製品の輸入を厳しく制限した

問4 中東・西アジア地域の地理的特徴に関する説明として、アラビア半島の北東に位置するイランの説明としてふさわしいものはどれですか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

1. イスラム教徒の割合が極めて高く、ペルシャ湾の北側に位置している。
2. ナイル川の下流に位置し、古代文明が栄えたアフリカの国である。
3. アフリカ大陸で最も人口が多く、ギニア湾に面している。
4. 世界最大のイスラム教徒人口を抱える、東南アジアの島国である。

問5 インドで広く信仰されているヒンドゥー教が、現地の人々の食生活や社会構造に与えている影響について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2023年 山口公立入試 類似）

1. 牛を神聖な動物として崇めるため、牛肉を食べることを避ける習慣がある。
2. 豚を不浄な動物として遠ざけるため、豚肉を食べることは禁じられている。
3. 徹底した平等主義を掲げ、歴史的な身分制度であるカーストの影響を完全に排除している。
4. 一神教の教えに基づき、偶像崇拜が厳格に禁止されている。

問6 東南アジア諸国連合（ASEAN）の加盟国であり、赤道付近に位置する島々からなるインドネシアの地理的・社会的特徴として正しいものはどれですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 東南アジアの中で最も人口が多く、世界最大のイスラム教徒人口を抱える。
2. 西アジアのサウジアラビアと並び、乾燥した砂漠気候が広がるイスラム教国である。
3. 南アジアに位置する島国で、近年は衣類などの繊維工業が急速に発展している。
4. 東南アジア大陸部に位置し、メコン川下流域の肥沃な平野で稲作が盛んに行われている。

問7 インドにおける宗教別の人口構成について、その割合の状況を正しく説明しているものはどれですか。（2021年 兵庫公立入試 類似）

1. 人口の約80パーセントをヒンドゥー教徒が占め、次いで約15パーセントをイスラム教徒が占めている。
2. 仏教の発祥地であるため、現在でも人口の約80パーセントが仏教を信仰している。
3. かつてイギリスの植民地であったため、キリスト教徒が人口の約80パーセントに達している。
4. 歴史的に西アジアとの交流が盛んであったため、イスラム教徒が人口の約80パーセントを占めている。

問8 低緯度の赤道付近に位置する地点の統計において、月平均気温が一年を通して25度以上でほぼ一定しており、かつ全ての月で降水量が100ミリメートルを超えるような雨温図のデータが示す気候帯として、最も適切な名称を次の中から選びなさい。

（2019年 奈良公立入試 類似）

1. 熱帯 2. 乾燥帯 3. 温帯 4. 冷帯（亜寒帯）

問9 インドにおいて、高度な知識や技術を持つ人材を背景に、世界的な拠点となっている産業の名称として正しいものはどれか。

（2017年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 情報技術産業（IT産業） 2. 繊維工業 3. 石油化学工業 4. 自動車工業

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ガンジス川	インド北部に位置するヒンドゥスタン平原は、ガンジス川の堆積作用によって形成された広大な沖積平野です。この河川はヒマラヤ山脈を水源とし、インド北部を東に向かって流れ、バングラデシュを経てベンガル湾に注ぎます。西部のパキスタン側を流れるインダス川との位置関係を区別することが重要です。
問2	答え 1 インド	南アジア最大の面積と人口を持つインドは、1990年代以降の経済自由化やICT（情報通信技術）産業の発展により、国全体の経済規模（GDP）が急速に拡大しました。しかし、14億人を超える膨大な人口を抱えているため、1人あたりの国内総生産で見ると、依然として成長の余地がある段階にあります。ブラジルは南米、コートジボワールはアフリカの国であり、地理的条件や経済規模が異なります。
問3	答え 1 外国の資本や技術を導入するため、税制などの面で優遇措置を設けた	中国は自国の工業化を促進するため、海外の進んだ技術や豊富な資金を取り込む必要がありました。そこで、法人税の減免などの優遇措置（インセンティブ）を与える「経済特区」を設置しました。これにより、海外企業が安価な労働力を求めて進出し、中国は「世界の工場」と呼ばれるまでに成長しました。
問4	答え 1 イスラム教徒の割合が極めて高く、ペルシャ湾の北側に位置している。	イランは西アジアに位置し、地理的にはアラビア半島の北東、ペルシャ湾の北岸に面しています。宗教的にはイスラム教が強く信仰されています。他の選択肢は、それぞれエジプト、ナイジェリア、インドネシアの特徴を説明したものであり、地域や位置関係が異なります。
問5	答え 1 牛を神聖な動物として崇めるため、牛肉を食べることを避ける習慣がある。	ヒンドゥー教では牛が神の乗り物として神聖視されており、殺生や食用を避ける文化が根付いています。一方で、歴史的には「カースト」と呼ばれる身分制度と深く結びついてきた背景があり、現在も社会的な影響が残っています。豚肉を禁忌とするのは主にイスラム教の特徴です。
問6	答え 1 東南アジアの中で最も人口が多く、世界最大のイスラム教徒人口を抱える。	インドネシアは、東南アジア諸国の中で最大の人口規模を持つ国です。熱帯雨林気候に属し、米や天然ゴム、原油などの資源も豊富ですが、社会的な最大の特徴は世界最大のイスラム教徒人口を有している点にあります。サウジアラビアは西アジア、繊維工業が盛んな島国はバングラデシュ、メコン川下流域はベトナムなどの特徴を指します。
問7	答え 1 人口の約80パーセントをヒンドゥー教徒が占め、次いで約15パーセントをイスラム教徒が占めている。	インドの宗教構成は、ヒンドゥー教が約80%と最も多く、次いでイスラム教が約15%となっています。仏教はインドで誕生した宗教ですが、現在のインド国内における信者数の割合は非常にわずかであり、むしろ後から伝播したイスラム教の方が大きな勢力を持っている点が統計上の大きな特徴です。
問8	答え 1 熱帯	赤道に近い低緯度地域では、一年を通じて太陽からのエネルギーを強く受けるため、年平均気温が高く、季節による気温の変化（年較差）が小さいという特徴があります。また、強い日差しによって暖められた空気が上昇して雲を作る「上昇気流」が盛んに発生するため、年間を通じて多量の雨が降り、毎月の降水量が100ミリメートルを超えるような湿潤な環境が形成されます。
問9	答え 1 情報技術産業（IT産業）	インドでは1990年代以降、ベンガルール（バンガロール）などの都市を中心にソフトウェア開発などが盛んになり、情報技術産業（IT産業）が経済成長を牽引しています。これは、アメリカ合衆国などとの時差を利用して、24時間体制で開発業務を継続できる利点も活用されています。機械工業や繊維工業も存在しますが、近年の急速な成長と国際的な競争力の象徴となっているのはIT分野です。